

スキークロスカントリー ユニバーシアード金 馬場に川島記念特別功労賞

17年に続き2度目の受賞

第29回ユニバーシアード冬季大会(3月、ロシア・クラスノヤルスク市)のスキー・クロスカントリー競技30キマックスタートフリーで優勝候補のロシア勢を抑え、圧倒的レース展開で見事金メダルを手にした馬場直人(経営4・中野立志館高)が川島記念特別功労賞を受賞した。



笑顔の馬場と日高理事長(左)、佐々木学長

記念会長の日高義博理事長から表彰状を、佐々木重人学長から記念メダルを授与された。

2位 中谷が首位打者に

東都大学準硬式野球春季リーグ戦4月6日(5月27日、東京都・上柚木公園野球場)

リーグ戦を8勝4敗・勝ち点4の2位で終えた専大。昨季は5位と不本意な結果に終わったが今季は一味違った。



首位打者に輝いた中谷

2度目の受賞となった馬場は「人生で何度も手に入れることができない素晴らしい賞なので、とても名誉なことだと感じている」と笑顔で話した。「周りの支えに感謝し、多くの人に愛される選手になりたい。11月から始まる今季のレースで結果を残し、目標であるクロスカントリーで日本人初のオリンピック金メダル獲得に向け、常に自分自身に妥協せず、進化し続けたい」と決意を語った。

川島記念特別功労賞は、在学中に国際大会で好成績を収めた選手を顕彰する賞。(白鳥順也・経済3)

専大自動車部が見事6位に入賞。9月に行われる全日本学生ジムカーナ選手権の出場権を手にした。(白鳥順也・経済3)

6位入賞 全日本学生出場へ
全関東学生ジムカーナ選手権5月26日、静岡県・富士スピードウェイ
専大自動車部が見事6位に入賞。9月に行われる全日本学生ジムカーナ選手権の出場権を手にした。(白鳥順也・経済3)

7位に終わる
東日本学生レスリングリーグ戦5月13日、世田谷区・駒沢体育館
予選グループの1位通過を目標に掲げたが、青学大、大東大に勝利するも、強豪・日体大に敗れ予選2位。続く5月8日決定リーグ戦は、専大、国士大、日大の3校が2勝1敗で並び、専大は勝利数の差で7位となった。松雪泰成主将(商4・星城高)は「非常に悔しかった原田は「自分の納得いくような演技ができなかったが、たくさんの人が応援してくださり、楽しく滑ることができた」と話した。(八代)

男子が3位

及川敢闘賞 女子木村も

関東学生卓球春季リーグ戦5月10(17日、埼玉県・所沢市民体育館ほか)

男女ともに優勝を目指して挑んだが、男子が5勝2敗で3位、女子は2勝5敗で6位に終わった。



敢闘賞の及川(第4戦・駒大戦) 撮影・高田康平(経営3)



シングルス全勝の木村(第3戦・東京富士大戦) 撮影・塩澤京夏(文1)

個人では、男子の及川が敢闘賞と優秀選手賞、女子の木村香純(経営2・四天王寺高)が敢闘賞に選ばれた。チームをけん引した及川は「優勝を目指していたので、この結果は悔し

い」と語った。女子は開幕から日大、大正大に連敗し、苦しい展開に。第3、4戦は勝利したが、第5戦の中大戦以降、まさかの3連敗で順位を上げることができなかつた。シングルス全勝と結果を残した木村は「シングルスは自分の力を発揮できたと思う。今後はメンタル面を強化していきたいと話した。(村山健人・商2)

応援実らず...首位明大に惜敗
関東大学サッカーリーグ戦第8節6月2日、北区・味の素フィールド西が丘
前半13分に先制を許したが、14分にFW岸晃司(経営4・川崎北高)が

健闘 6位
春季関東大学バレーボールリーグ戦4月6日(5月25日、神奈川県・日体大健志台キャンパスほか)
一部復帰最初のリーグ戦で健闘し、6勝5敗で6位となった。東拓日主将(経営3・開智高)は「どの大学も新チームになったばかりという時期で、上位4校に入ることを目標にしていたがあと一歩届かなかった。上位校に勝つこともでき、自信がわいた。気持ちを切り替え、課題を修正して、25日からの東日本大学選手権は優勝を目指す」と話した。(白鳥)

インカレ出場
関東学生選手権などで好成績を上げ、全日本学生選手権(インカレ)に出場する部や選手は次の通り。
【団体】
東京学生優勝大会ベスト16全日本学生優勝大会(6月、東京都)
【個人】
関東大学春季Aブロック対抗戦4位全大学対抗戦(6月、北海道)
【個人】
大西優斗(経営3・福岡大付属大濠高) 関東学生選手権ベスト16インカレ(6月、大阪府)

記録コーナー
▽関東学生リーグ戦・入れ替え戦(5月16日、世田谷区・駒沢オリンピック公園屋内球技場)【男子】フルレール1部復帰/サーブル11部降格 【女子】フルレール1部残留/エペ11部復帰/サーブル11部降格